

様式 1 **令和3年度 清瀬市立清瀬第四小学校** **学校評価計画**

<b>学校の教育目標</b>	◆すなおな明るい元気な子 ◆よく考えやりぬく子 ◆なかよく力をあわせる子 ◆自然に親しむ子	<b>育成を目指す資質・能力及び特色ある教育活動</b>
<b>目指す学校像(ビジョン)</b>	◆家庭・地域社会と共に歩む学校 ◆児童のよさや可能性を存分に引き出し伸ばす学校 ◆教職員が互いに高め合う学校	1【自然体験・栽培・観察活動の充実】外部人材を活用した自然体験・栽培・観察活動等の充実により、児童の現実の世界や生活などへの興味・関心を高め、実感を伴った理解を深め、問題発見・問題解決能力等を育む。 2【算数の学力向上、基礎・基本の徹底】全ての学年で本校独自のシステムにより、「東京ベーシック・ドリル」を積極的に活用した指導の充実を図るとともに、個の課題に応じた宿題の設定等により基礎・基本の確実な定着を図る。 3【日常的・継続的取組による体力・運動能力の向上】新しい指導方法を積極的に取り入れ共有することにより体育の授業を改善・充実するとともに、中休みや昼休みを活用して運動遊びの日常化を推進し、児童の体力向上を図る。 4【児童理解の充実と生活指導・学級経営の充実】年3回の「アセス(学校環境適応尺度)」(4年～)により児童個人及び学級の状態・変容を捉えるとともに、「心と体のアンケート」(3年～)を実施し、それらの結果を生かした生活指導及び学級経営を推進する。 5【教育の情報化の推進】一人1台端末を活用し、情報の即時共有による協働学習や、学習ソフトによる個別最適化された学びを推進するとともに、センシング技術を活用した児童の学びの状況の継続的把握と指導の改善・充実を図る。 6【学校図書館の活用の推進】図書館運営支援員、市内図書館と連携協力し、学校図書館の「学習・情報センター」としての機能の充実を図るとともに、図書委員会による図書の貸し出し及び読書月間の取組等により読書活動を推進する。
<b>【目指す学校像】</b>	◆すなおな心と元気な体をもつ児童 ◆協力の気持ちと思いやりのある児童 ◆自分を律よく考え進んで行動する児童 ◆進んで自然から学ぼうとする児童	
<b>【目指す児童・生徒像】</b>	◆児童に対する深い愛情をもち保護者の思いを受け止める教師 ◆明るく元気に児童に向かい教えるべきことはきちんと教える教師 ◆児童のよさや可能性を存分に引き出し育てる教師 ◆向上心をもって自己研さんしに励み自らのよさを積極的に生かす教師	
<b>【目指す教師像】</b>	◆児童に対する深い愛情をもち保護者の思いを受け止める教師 ◆明るく元気に児童に向かい教えるべきことはきちんと教える教師 ◆児童のよさや可能性を存分に引き出し育てる教師 ◆向上心をもって自己研さんしに励み自らのよさを積極的に生かす教師	

**前年度までの学校経営上の成果と課題**

・どの学級も授業改善及び個に応じた指導・宿題の設定に積極的に取り組んでおり、特に算数については顕著な成果は上がっているものの、国語の読み取る力や書く力には課題があり、それらを中心に個々の特性や課題等を踏まえた学習活動の設定及び個に応じた指導の一層の充実を図っていかねばならない。・学校全体として落ち着いた学校生活が形成されているとはいえないものの、児童の自己肯定感を向上させること及び挨拶ができるようにすることが課題である。・児童同士の協働的な学びの充実を図るとともに、多様な他者と共働して目的に応じた解決策を見付けたり納得解を見いだしたりする力を高めることが課題である。

柱	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標 (評価基準)		成果指標 (評価基準)	
確かな学力の向上	学習意欲の向上と、基礎・基本の確実な定着を図る。	児童の「分かった」、「できた」という喜びの実感を大切に自ら学ぶ意欲や力を高め、国語・算数など基礎学力の確実な定着を図る。	「東京ベーシック・ドリル」の積極的な活用に加え、読み取り・思考ツールを使って考える・考えをまとめる・意見を述べ合う活動と指導の充実を図る。	4 全学年全学級で実施 3 実施率80%以上100%未満 2 実施率60%以上80%未満 1 実施率60%未満	4 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の80%以上) 3 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の65%以上80%未満) 2 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の50%以上65%未満) 1 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の50%未満)		
		一人1台端末の活用により、個別最適化された学びや協働学習を推進し、学力の向上を図る。	全学級で学習ソフトなどを活用した授業改善を行うとともに、児童の学びの状況を継続的に把握して指導の改善を図る。	4 全学年全学級で実施 3 実施率80%以上100%未満 2 実施率60%以上80%未満 1 実施率60%未満	4 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の80%以上) 3 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の65%以上80%未満) 2 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の50%以上65%未満) 1 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の50%未満)		
豊かな心の育成	互いの人格を尊重し、自他の生命を大切にするとともに、思いやりと規範意識をもって行動できる豊かな心を育成する。	互いを認め合い大切にする意識を高める指導を充実させる。	挨拶や言葉遣いについて全教育活動を通じて日常的に指導するとともに、縦割り班による朝の挨拶運動を年間を通じて実施する。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、実践状況(児童の80%以上) 3 児童の自己評価で、実践状況(児童の65%以上80%未満) 2 児童の自己評価で、実践状況(児童の50%以上65%未満) 1 児童の自己評価で、実践状況(児童の50%未満)		
		児童に自己のよさや可能性に気付かせ、自尊感情や自己肯定感を高める。	児童に自己のよさや可能性に気付かせ、自尊感情や自己肯定感を高める指導及び児童相互の効果的関わりを児童の発達の段階に応じて推進する。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の80%以上) 3 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の65%以上80%未満) 2 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の50%以上65%未満) 1 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の50%未満)		
健やかな体の育成	基本的な生活習慣の定着と、健康増進及び体力・運動能力の向上を図る。	児童の学校・家庭での基本的な生活習慣の形成に努める。	校内ルール等について教師が範を示して全校体制で指導し、家庭と連携し睡眠時間及び朝食の習慣についてのよい習慣の確立を図る。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の80%以上) 3 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の65%以上80%未満) 2 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の50%以上65%未満) 1 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の50%未満)		
		体育の授業改善とともに、外遊び・運動遊びの日常化を推進し、児童の体力向上を図る。	体力・運動能力の向上に向けた新しい指導方法を積極的に取り入れ体育の授業を改善・充実するとともに、中休みや昼休みを活用した運動遊びの日常化を推進する。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、実践状況(児童の80%以上) 3 児童の自己評価で、実践状況(児童の65%以上80%未満) 2 児童の自己評価で、実践状況(児童の50%以上65%未満) 1 児童の自己評価で、実践状況(児童の50%未満)		
特別支援教育の充実	児童一人ひとりの心身の調和的発達の基盤を培う。	児童の障害や発達に応じた教育及び理解教育を推進する。	ユニバーサルデザインの視点から教育環境整備・授業改善を行うとともに、自己理解・他者理解・相互理解を進める指導の充実を図る。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の80%以上) 3 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の65%以上80%未満) 2 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の50%以上65%未満) 1 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の50%未満)		
		児童が学習上又は生活上の困難を改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養う。	全ての教育活動で個の課題・特性に応じた指導・学習活動を工夫するとともに、特別支援教室においては他校と連携しつつチームによる日常的な授業改善を推進する。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の80%以上) 3 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の65%以上80%未満) 2 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の50%以上65%未満) 1 児童・保護者の肯定的評価(児童・保護者の50%未満)		
本校の特色	自然愛護の精神や環境保護・保全の意識を高める教育とともに、「考える道徳」の授業実践等を通じた「強い心」の育成を推進する。	豊かな自然体験活動や環境教育を推進する。	空堀川、せせらぎ公園を積極的に活用した自然体験活動及び栽培活動において、年間ボランティアを活用した学習活動を推進する。	4 全学年で実施回数が50回以上 3 全学年で実施回数が45回以上50回未満 2 全学年で実施回数が40回以上45回未満 1 全学年で実施回数が40回未満	4 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の80%以上) 3 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の65%以上80%未満) 2 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の50%以上65%未満) 1 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の50%未満)		
		「特別の教科道徳」の指導内容に基づいた授業実践と授業改善を推進する。	問題解決的又は体験的な学習等を取り入れて計画的に道徳の授業を実施するとともにその改善を図る。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の80%以上) 3 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の65%以上80%未満) 2 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の50%以上65%未満) 1 児童の自己評価で、肯定的実感(児童の50%未満)		